

全体



富岡町



川内村



アンケート現場



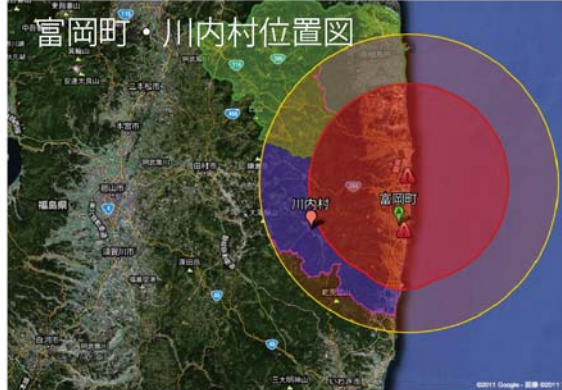
ビッグパレットふくしま（福島県郡山市）

【概要】

一次避難所。
富岡町（避難区域）、川内村（緊急時避難準備区域）の災害対策本部が仮設されている。

【状態】

- 自衛隊の仮設風呂あり
- トイレ掃除は業者が担当
- 医療ボランティア
- マッサージボランティア
- 弁護士ボランティア
- 紙芝居、音楽、ジュース配布等の娯楽系ボランティアも充実



【富岡町のお話】

町の対応としても、見通しがわからず何も定まっていないため、動けない状態。
町長の家族はすでに岐阜へ移動させているとのこと。
今まで待機していた人に対し移住を提案するのは、かなり勇気がいる（怒られかねない）。
移住提案のタイミングとしては仮設住居の受け入れが始まった頃がいいのではないかとのこと。

【川内村のお話】

緊急時避難区域であり、10日に一時帰宅も実現したため、戻れることを確信していて、対応に余裕が見られる。
移住は選択肢の一つとしていいのではないかとのこと。

【元東電関係勤務の女性のお話】

- 女性A：移住は考え中。原発から5キロに自宅があるが、家が一番落ちつくから9ヶ月後に戻れると思うから待ちたい。
もし移住するなら地元から近い所を希望。ペット可の場所でないに住めない。
- 女性B：移住は希望しない。食べ物が合わないし僻地だと生活できるか不安。
- 女性C：何度も引越しをするのは大変なので移住を希望する。自分の親戚や友人がいるところの近くを希望。

【経験から】

自立を促す支援のあり方を模索する必要がある。
自立の意志のある人を対象に絞る方が田根プロジェクトにとっては良い。
すでに二次避難所へ移動した方へのアプローチも考えていくべき。